

# Taylor & Francis Group Journals

研究成果を  
インパクトある  
雑誌出版に



Taylor & Francis  
Taylor & Francis Group



Routledge  
Taylor & Francis Group



Psychology Press  
Taylor & Francis Group



目標は、皆様の期待をかなえ、  
またそれを上回ることです

# 私たちは皆様の雑誌を大切に考えています

**価値と哲学**-テイラー&フランシスでは、学術団体、学会の皆様を、出版パートナーと考えています。

そして目標は、皆様の期待をかなえ、また上回ることです。

それには、高い品質と皆様が直面する諸問題を解決する能力が不可欠です。

**それは具体的には**-全米地理教育協議会 (NCGE) 様は、創刊号からの電子的なアーカイブを会員及び機関購読者に提供したいというご希望がありました。私たちは Journal of Geography の過去105巻をすべてデジタル化しました。

地域研究学会 (The Regional Studies Association) 様では、総会運営を電子上で行いたいというご希望でした。私たちは、学会様と一体になり、ソフト会社を選び、総会にあわせサイトをオープンさせるまでお手伝いしました。

ある生命科学分野の編集者によれば、自分の論文を迅速に出版してほしいという著者の要望はますます強くなっているということです。私たちは、3週間で製作するというスケジュールを可能にしました。

**コミュニケーションと協力関係**- 私たちのアプローチは、オープンなコミュニケーションと知的な協力関係です。

私たちは少なくとも年に1回以上のミーティングを編集者と事務局の皆様とで開くことにしています。

そこで、雑誌の現状と将来の展望を議論しますが、その際に前年の販売実績や、収支、オンラインの利用状況、マーケティングの活動などの詳細なレポートを準備します。ダウンロードの詳細や、書誌的なデータも提供しますので、きわめて有益な情報と評価いただいています。

それぞれの雑誌は、社内の出版部門のさまざまな部門(製作、マーケティング、編集など)の専任者チームが担当します。

お客様とは、フレンドリーでかつ実務的なやり取りを行っており、各スタッフも長期的な関係を築けるよう努力しております。

「Routledge 社に出版元を変更したことは協会にとって素晴らしい選択でした。

理事会として、積極的な出版姿勢を高く評価します。」

ポール レイサム  
初等教育研究協会 会長

「テイラー&フランシスの人たちははとて素晴らしい仕事をしてしてくれているので感謝しています。困難なことでも易々とやってくれています。」

ロバート エモンズ  
The Journal of Positive Psychology誌編集長

**スタッフはみなキャリアが長く、しっかりと仕事に取り組んでいるため、いい仕事ができます。**

**特に責任ある部門の人間は、平均で、12年以上の勤続年数を数えています。**

**会員サポートをお手伝いします**- Taylor & Francis, Routledge, Psychology Press では、会員の皆様に対して様々な有益なサービスを提供します。

雑誌へのアクセスや、書籍の割引などお客様の販売促進のプログラムと協力して、積極的に会員をサポートします。

**柔軟で協力的なパートナーとして** - Taylor & Francis はスケールメリットと最新の出版技術、世界的なマーケティングなどを提供する一方で、きめ細かな対応、事務的ではない心の通ったコミュニケーションを心がけています。ご一緒に、いい学術雑誌を出版するという楽しみを分かち合しましょう!

1798年に学術雑誌を出版して以来、  
学術情報の流通、活用、そして技術を  
培ってきました。



# テイラー&フランシスとは?

「PERI」のプログラムがなかったら  
私たちジンバブエの人間は、最新の  
研究を知ることはできなかったで  
しょう。特に院生や講師たちは、感謝  
しています。

ブーレ ムバンボ, 図書館員  
ハレーレ、ジンバブエ

‘HINARIや同様の枠組みによっ  
て、奥深く雑誌を知ることができ  
ました。発展途上国において雑誌を  
読むことができるということは動物学  
や、社会福祉に大いに寄与しており、  
ひいては当 Avian Pathology へ  
の論文投稿へも大きくプラスになっ  
ています。

デイブ キヤナバー  
Avian Pathology 誌編集長

**豊かな伝統** – Taylor & Francis, Routledge そして Psychology Press は  
informa という世界有数の学術出版グループに属しています。

私たちは、学術情報の流通、活用、そしてその技術を、出版を始めた1798年以  
来培ってきました。現在、学術雑誌は、1,536誌を数え、世界中の340の学会、  
協会と協力して出版しています。

私たちの出版部門は、国際的に広く活動しており、フィラデルフィア、オックスフ  
ード、メルボルン、北京、ニューデリー、ストックホルム、ヨハネスブルク、シンガポ  
ールなど、世界の20箇所に事務所を構えています。

Taylor & Francis グループはそのインプリントとして、Taylor & Francis は、  
科学技術工学の分野で、Routledge は、社会科学、人文科学、Psychology  
Press は、行動科学の出版を行っています。

**学会とのパートナーシップ** – 私たちは、優れた学会の学術的生産物である  
雑誌を出版しています。一例として現在パートナーとしている皆様です。

Association of American Geographers  
Ergonomics Society  
National Communication Association  
International Society for Learning Sciences  
Geological Society of Australia  
International Liquid Crystal Society  
American Educational Studies Association  
British Psychological Society  
IISS  
American Planning Association  
Chinese Academy of Social Sciences  
Remote Sensing and Photogrammetry Society  
Materials Science Society

---

**30の学術団体が、2008年にTaylor &  
Francis から雑誌を出版することに決定しま  
した。**

---

**責任感と倫理観** – Taylor & Francis は、学術界と公正な関係を望んでいま  
す。

図書館とは、密接に連携を取り、適正な価格であるか、販売パッケージが学部  
の意向に沿ったものであるかなど、検証しています。

私たちの著作権に関するポリシーは、学会の権利を守りながら、著者に配慮した  
ものです。

また、環境に配慮したビジネスを行っています。

私たちは発展途上国への研究支援をサポートしており、EIFLやINASPなどと協  
力して、途上国の960以上の機関に対して、無償かごくわずかな金額で雑誌を  
提供しています。また国連のHINARIやAGORA、OARE などの計画にも参加  
し、3,000もの図書館に健康、農業、環境科学などの分野の情報を提供してい  
ます。

私たちの活動は、出版にとどまらず、毎年チャリティーにも参加しています。



優れた雑誌には、必ずしっかりとした  
協力関係のある編集チームが  
つきものです

# 私たちの使命は — 高品質の出版をすることです

**品質第一主義** – 優れた雑誌には、必ずしっかりと協力関係のある編集チームがいるものです。

**信頼できる製作部門** – 私たちは、出版のプロの集団として、品質はもちろん、予算に合った、またスケジュールをきちんと管理する製作部門をもっており、お客様のニーズに合わせて取り組みます。

ある調査によれば、編集者と学会事務局の方は、何よりもこの製作関連に重点を置き、製作スタッフとの日々のやり取りが重要であると考えているということです。

私たちの米国と英国にある製作部門では、共にサービスの向上と拡大に日々勤めております。例えば、CATS (Central Article Tracking System) や、iFirst という出版前オンライン情報や、さらに製作スピードをアップさせるシステムに取り組んでおります。これらの新しい取組みには一切質の水準を妥協することなく進めます。

そして、また編集の先生はみな多忙である、ということを十分理解しておりますので、常に「笑顔を絶やさず」サービスをすることを心がけています。

**品質について** – 皆さんと同じく、Taylor & Francis では、常に品質にこだわってきました。原稿は、学術出版に精通した、またその分野の勉強してきた、英語を母国語とするコピーエディタによってチェックされます。同様に、すべての論文は、オンラインシステムであるinformaworld™に掲載する前に、人間の手によって品質保証のチェックを受けます。(他社のように、機械によるチェックは100%保証ではないと考えています)

レファレンスのダウンロードツールは、Reference Manager®, EndNote®, ProCite® などの業界で標準的なソフトをカバーする informaworld™ によって行われ、質の高い論文に仕上げるすることができます

---

受理された論文のうちの、43%のエラーがレファレンスの部分です<sup>1</sup>。informaworld™ は、これらのミスを様々なダウンロードツールを介して最小限に留め、製作過程を迅速に進めます。

---

「Imago Mundi 誌は、視覚的なアピールが重要であると考えており、そのことを褒めていただくと、とてもうれしいのです。実際よくお褒めをいただきます。

Taylor & Francis は惜しみなく努力してモノクロもカラーイメージもきれいに再現してくれます。レイアウトも本文、書誌、図表などそれぞれに工夫をしてくれます。技術的な経験もあり、また気軽に助言もしてくれます。

これによって雑誌が個性を持ったものになり、編集者にとっては心強く、またうれしいものです。」

キャサリン デラノ=スミス博士  
ロンドン大学歴史研究所、上級研究員

<sup>1</sup> Edward Wates and Robert Campbell (2007) 'Author's version vs publisher's version: an analysis of the copy-editing function' *Learned Publishing* 20:2, pp121-129



Thomson ISI の Journal Citation Reports®  
に626 タイトルが掲載されています

# 優れた出版へのこだわり — 強い基盤

**質の高いプログラム** – Taylor & Francis, RoutledgeそしてPsychology Press では、社会科学、人文科学、科学技術などすべての研究分野において評価の高い雑誌を出版しています。

私たちのプログラムは、強い基礎の上に組み立てられています。19世紀に多くの優れた雑誌の創設に携わってきました。リンネ協会(the Linnean Society of London)、ロンドン地質学会(the Geological Society of London)、ロンドン動物学会(the Zoological Society of London)などの学会誌、また、デービーやジュール、マイケルソン、モーリー、JJトムソンなどの著作物を刊行しました。

20世紀に入ると、私たちは研究の国際化に貢献をしました。バートランド・ラッセル、レヴィ=ストロース、フロイト、ユング、サルトル、デリダ、フーコー、マルクーゼ、ポパー、アインシュタイン、ウェーバー、マードックなどの歴史的な著作物も刊行しました。

現在では、15の分野でトップの評価を受け、83の雑誌がJCR®の分類中トップ10にランクされています<sup>2</sup>。150以上の雑誌が、2007年のインパクトファクターで、前年の25%以上の上昇をみています。

- **芸術・人文科学** – Australasian Journal of Philosophy, Women's History Review, Third Text, History of Photography, World Archaeology and Social History
- **行動科学** – AIDS Care, Attachment & Human Development, Psychology & Health, Aging & Mental Health and Psychotherapy Research
- **コミュニケーション学・カルチャー研究** – Ethnicity & Health, Critical Studies in Media Communication, Cultural Studies, Southern Communication Journal, Journal of Postcolonial Writing, Journal of Gender Studies and Political Communication
- **地学・環境学・生物学** – International Journal of Remote Sensing, European Journal of Phycology, Food Additives and Contaminants, Australian Journal of Earth Sciences, Journal of Occupational and Environmental Hygiene and Journal of Natural History
- **教育学** – Journal of the Learning Sciences, British Education Research Journal, Studies in Higher Education, Scientific Studies in Reading and International Journal of Science Education
- **工学** – Ergonomics, International Journal of Control, Transactions of the Institute of Industrial Engineers and International Journal of Production Research
- **物理学・化学** – Philosophical Magazine, Molecular Physics, International Reviews in Physical Chemistry, Journal of Experimental Nanoscience and Critical Reviews in Solid State and Materials Sciences
- **社会科学** – Annals of the Association of American Geographers, Regional Studies, The RUSI Journal, Third World Quarterly and Journal of the American Planning Association


私たちの雑誌出版は、幅広い書籍出版プログラムと補完合っています。Taylor & Francis の幅広い出版活動は、皆様の雑誌の専門知識をより広く活かし、またマーケット拡販へのステップアップに寄与します。

American Journal of Bioethics誌は、Thomson ISIの Journal Citation Reports®に初めて掲載された年に、3つの異なるカテゴリーでトップにランクされました。編集長 グレン マクギー教授のコメントです。

「The American Journal of Bioethics 誌は関連する分野で全ての雑誌を上回る成果を上げました。

我々が受け取ったImpact Factorの数字は全てを変え始めました。Taylor & Francis はそれを成し遂げてくれたのです。質の高い出版へのこだわり、顧客サービス、編集サポート、そして最新技術など我々が必要とする全てのものを提供してくれました。」

<sup>2</sup> Data from the 2007 ISI Journal Citations Reports® published by Thomson Reuters, 2008



優れたオンラインシステムを持たなければいけません。

地球上どこでもアクセスができて、高度なマーケティング  
情報を持ち、はじめて研究者がオンライン情報の洪水の中で、  
質の高い情報を作り出せるのです。

# 雑誌を検索し、読み、 引用しやすくなる — 最新技術

**学術的対話の促進** – 学術雑誌のコミュニケーションの役割は、1665年に王立協会が *Philosophical Transactions* を初めて刊行して以来、本質的には変わっていません。

著者は、特定の読者集団にターゲットを当て、その同じ問題を共有している人たちにナロウキャストしたい、と考えているようです。<sup>3</sup>

ナロウキャストの手法は変わってきています。読者と引用そして投稿を最大限にするには、まず、優れたオンラインシステムを持たなければいけません。地球上どこでもアクセスができて、高度なマーケティング情報を持ち、はじめて研究者がオンライン情報の洪水の中で、質の高い情報を作り出せるのです。

## 最新のオンライン出版プラットフォーム *informaworld™* –

私たちの最新のプラットフォーム *informaworld™* は 2005年にスタートしました。あまりウェブの知識のない人にも使いやすいようになっています。論文はPDFとHTMLの両方で閲覧可能です。CrossRefによる相互リンクも豊富です。出版前の論文を迅速に閲覧できる *iFirst*、など様々な機能があります。

自前のシステムである有利な点は、常に改善し続けることができるところにあります。学会のパートナーの皆様の常に新しく生まれる要望に応えることができます。

オンライン出版は、常に新たな可能性を秘めています。従来の出版モデルからセマンティックWebへ向かっています。*informaworld™* はすでに、Web 2.0 の機能を、RSSや引用先リンク、コミュニティアーリーナなどに持たせています。更に機能拡張に向けて開発を続けており、サーチエンジンのプラグインや、ブログ、統合検索などを計画しております。

**オンラインによるレビューと原稿管理** – 著者は新しい技術から恩恵を受けています。Manuscript Central によって、論文や修正稿をインターネットを介してどこにいても提出することが可能になりました。編集者も事務局機能をどこにいても自由に司ることができます。投稿数の多い雑誌では、私たちの内部の専門チームが、投稿のプロセスを学会に代わり引き受ける場合もあります。

---

**電子的編集システムを導入してから、25%以上の投稿が増え、逆に管理に費やしていた時間が30%も減少しました。<sup>4</sup>**

---

論文が編集者によって受理されると、そのままT&Fの内部出版システムのCATSへ流れていきます。製作部門は、このCATSを使い、校正、修正、タイプセットなど行います。その工程は著者や編集者はいつでも見ることができます。

「今度の新しい*informaworld™* はとても気に入っています。ユーザーと図書館員のことを念頭に置いて非常によく考えられています。使いやすいし、一番最初に戻るのも、他へ移るのも簡単です。特に個別の雑誌のページのレイアウトが良くて、ユーザーとして、また図書館員として必要なオプションがわかりやすく表示されています。例えばこの雑誌にリンクを張るにはとか、RSSがほしいとか、同じ分野の他の雑誌にリンクするとかです。分野別のサイトも好きで、ブラウザから好きなタイトルにもすぐに行けます。」

アナ サンソム

ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン 図書サービス係

<sup>3</sup> Ian Rowlands, Dave Nicholas and Paul Huntingdon (2004) *Scholarly Communication in the Digital Environment: What Do Authors Want?* p.12

<sup>4</sup> Association of Learned and Professional Society Publishers (2005) *Online Submission and Peer Review Systems*



他誌に勝つには、今の読者を正確につかみ  
来年の読者を予測することです

# 検索し、読み、引用しやすくなる

## — セールス&マーケティング

**アクセスを最大限にします** – 私たちは、図書館の予約購読が雑誌の基幹をなすものだと考えます。

Taylor & Francis は、図書館からの継続注文を得られるように最大の努力を行っています。

その結果として、2007年には、平均の継続率が97.5%で、主要出版社の平均よりも2%以上高いものでした。これは、私たちの図書館マーケティングチームの活動や、雑誌単位、あるいは論文単位でのマーケティング、アジアにおけるセールス活動、現状の購読を確保するコンソーシアムセールスなどの成果であると考えています。その結果、世界中の7,500もの図書館がコンソーシアムあるいは、EbscoHostを通じてオンラインで閲覧することができています。

私たちのゴールは、アクセスを最大化し、皆様の読者を増やすこと、そして同時に財政的にも安心できることです。私たちは今後も新しい販売モデルを模索します。例えばオープンアクセスに対する需要をみるためにiOpen Access というオプションをつけました。皆様の雑誌にプラスになるか検証するためです。

**世界的な研究ネットワークの中で、目立つために** – 論文は、結局必要とする人たちに読まれなければなりません。私たちは、世界レベルでのマーケティングミックスの手法で、皆様の雑誌に合わせた新しい戦略を立てていきます。私たちの手元には広範囲な顧客リストがあります。2007年には270万部の雑誌パンフレットを送付し、60万通の電子メールを送りました。私たちの雑誌は年間1,000以上の学会で展示されています。また露出を高めるためにサードパーティのインデックス業者であるWeb of Science, MedLine, GoogleScholar などにもデータを提供しています。

### Taylor & Francis の58タイトルが、2005年以降、Thomson ISI のJournal Citation Reports® に収録されました

更に、マーケティングに新たな武器が加わりました。オンライン出版に移行して、これまでになかった動きに、読者がより流動的で、国際的になったということがあります。私たちの新しい分析ツールであります Smart Targeting では、目につかない読者の動きを分析し、現在の雑誌がどこに位置づけられているかがわかります。2008年にはFusion CRM system としてさらにグレードアップしました。

現在、世界的に成長の著しい地域は、「東アジア4カ国」 'East Asia 4' (中国、韓国、シンガポール、台湾)です。<sup>5</sup> 私たちの雑誌もこの地域に力を入れ、質の高い論文や引用を得ようと考えています。また、南アジア、南アメリカ、アフリカなども今後有望な地域です。

**評価と品質の指標** – 私たちは研究者が簡単に雑誌を探し、読み、引用できるように努力しました。このことは、短期的にはインパクトファクターなどに反映されますし、長期的には、評判を高めることとなります。

「Taylor & Francis に出版を移したおかげで私たちの雑誌には明るい将来が見えてきました。

世界的な規模で展開していて、財務面でも健全な会社のロゴが入っているわけです。

マーケティングや露出に関しても、これまでよりも遥かに広い読者層を得ることができました。


私たちの雑誌の将来の可能性を具体的に考えることができました。これからもTaylor & Francisチームの一員として努力したいと思いません。」

ジム・ハンソム、ジョー・シャープ、  
デイブ・エヴァンス、アンドレア・ナイチンゲール  
Scottish Geographical Journal 編集者

「MedLine に収録されたことは素晴らしいニュースで、私たちの雑誌の評価があがりました。これもTaylor & Francis の皆さんのおかげです」

クレア・ヒル、パウロ・マチャド  
Psychotherapy Research 編集長

<sup>5</sup> National Science Foundation (2007) *Changing US Output of Scientific Articles: 1988-2003*



学術界におけるコミュニケーションにおいて

最も大切なことは、

私たちが画期的な研究成果やいい論文の

出版をすることによって、

私たちも発展することです。

# 研究に投資する

**共同作業による進歩** – 学術界におけるコミュニケーションにおいて最も大切なことは、私たちが画期的な研究成果やいい論文の出版をすることで、私たちが発展するということです。

**研究発展に向けて** – 新しく雑誌を創刊することは、既存の成熟した研究グループに新しいグループを発生させるとも有効な手段であると考えます。私たちの出版は、1798年の Philosophical Magazine から始まり、代表的なものには、1841年には Journal of Natural History を、1980年に International Journal of Remote Sensing、最近では賞を受賞した Jazz Perspectives を 2007年にスタートさせました。私たちは、新刊を発行する際にはできるだけ、学協会とパートナーを組み、学界へのより深い取組みをしたいと考えます。数多くの雑誌が成功し、学界への財政的寄与ができました。2004年から2007年の間に、Taylor & Francis, Routledge Psychology Press は、5千万ポンドの寄与を学界にできました。これらは更に質の高い研究に役立つことでしょう。

---

**2004年から 2007年の間, Taylor & Francis, Routledge そして Psychology Press は、5千万ポンドを超える金額を学術界に貢献いたしました。これにより、より高いレベルの研究が可能になっています。**

---

**世界レベルの著者サービス** – 著者は、Taylor & Francis, Routledge Psychology Press. から出版することで、多くのメリットがあります。

私たちの発行する雑誌は、世界中に流通しています。迅速に隔々にまで行き渡りますので、将来新しいコラボレーションが生まれるかもしれません。著者の方がご自分の論文を、様々なところで宣伝していただきたいと思います。私たちの著作権についてのポリシーは、著者寄りのものです。講義、教育にも利用できますし、プレプリントを機関リポジトリや、学部のサイトにも置いていただけます。2008年にはアフリカの研究者に対して、期限を限って無料で提供しました。私たちは、出版倫理規範を著者に積極的に勧めています。

Manuscript Central やCATSシステムに投資し、査読や製作にかかる時間やコストを減少させています。さらに製作スケジュールを見直し、多くの理工分野の雑誌では、校正とタイプセットを6週間以内で行っています。将来、3週間で完了することを目指しています。

**ピアレビューへの信頼** – 様々な議論がありますが、ピアレビューは品質管理の点で未だに重要な位置にあります。私たちは、ピアレビューを採用し、より正確な査読を目指しています。

**満足感と効果** – 私たちの目的は、著者の方に満足のいく、有効な出版経験をさせていただくことです。そしてそれが学術界に役立ってもらうことです。

「Taylor & Francisの歴史は、重要な科学界の縮図のようなものである。科学者たちが何をして、どのような成果を上げたかをより広い世界の人たちに知らしめたという歴史である」

ネヴィル・モット

1977年ノーベル物理学賞,

Taylor & Francis社 会長 (1970-1975)

Taylor & Francis社 社長 (1975-1997)

「Routledge 社はもちろん雑誌から利益を上げる会社ではありますが、学術界の価値や機能を熟知している。だからその価値を高める方法を知っていて、実行できるのです。」

バックキー・フランシス教授

英国教育研究協会出版部長



どんなにつらい状況にあっても  
必ず希望はある、と信じています  
変化の時代には新しいチャンスがあります

# 成功を収めるには

## – Taylor & Francis とパートナーを

「Taylor & Francis は、こちらから意見を出すと、とても積極的ですがすぐに有効な返事をくれます。

私たちとTaylor & Francis の関係は生産的で前向きなものです。学会との仕事は多くの経験をしていて、学会特有のニーズにもすぐに対応してくれます。」

ヘレン・パーキンス

Society for Research into  
Higher Education ディレクター

「Routledge と一緒に仕事ができるのが楽しみです。編集者も、著者もメンバーもみんな、雑誌の質が向上し、国際的になったことを喜んでいきます。」

この先変化の多い世界で、素晴らしい枠組みを選ぶことができたと思います。財務的にも安心です。」

ダグ・リチャードソン、専務理事

the Association of American Geographers

**成功へのプラン** – 人生には常に驚きがつきものですが、雑誌出版でも同様です。10年前には、冊子体の雑誌出版が当たり前でした。今では、オンライン出版が学術コミュニケーションを形成しています。当時では考えられなかったことです。

現在抱えている問題は様々ですが、変化のスピードが速くなっていることは確かです。

オープンアクセスを支持している著者はいますか？

過去のバックナンバーを十分に活用している人はいますか？

競合する出版社は、数週間早く出版できていることはありませんか？

皆様のパートナーとして、Taylor & Francis, Routledge そして Psychology Press では、積極的にお手伝いをしていきたいと考えています。私たちは常に改善して、進化していきたい、製作を少しでも早く、より良いものを、そしてより安く提供したい、そして全世界からのアクセスが容易に見やすく、読者を増やせるようにと努力しています。

新しいチャレンジが必要になったときに、もし新たな環境に対して適応し、発展しなければならぬようなとき、私たちは専門家としてアドバイスを致します。私たちには1,536の雑誌の全ての情報があります。これまでさまざまな状況を経験してきました。これまでに乗り越えてきた例を参考にすることができます。私たちは、どんなにつらい状況にあっても必ず希望はある、と信じています。変化の時代に新しいチャンスをつかむためのお手伝いをさせていただきたいのです。

**健全な財務** – Taylor & Francis は、無駄のない小さな組織で成り立っています。しかしながら出版および印刷において、スケールメリットを活かせるだけの規模ではあります。私たちはパートナーと共同で出版した際の利益は、できるだけ還元して、投資してよかったという認識を共有したいと考えます。

支払いも皆様が一番いいと思われる方法を採用したいと思います。著作権料は前渡しも可能ですので、1月に多くの部分が支払われることとなります。また最低支払い金額も毎年設定可能です。これにより、基礎となる収入が確定し、年間予算が立てやすくなります。私たちの財務プランは、透明で、定期的な報告書でお知らせします。

**皆様の理想的なパートナーへ** – 私たちは皆様のゴールを理解しています。そして、そのゴールを達成するため、またはそれ以上のところに達するようにお手伝いをさせていただきたいのです。Taylor & Francis, Routledge そして Psychology Press とパートナーを組むことで皆様の雑誌に対して将来の不安要素を取り除き、最新技術をしかも安いコストで提供し、必要などきに必要な助言を行い、将来の発展の基礎となる安定した資金計画を提供します。

**次に何をすれば?** – 私たち Taylor & Francis は、いつでも喜んでパートナーとの話し合いを歓迎します。どうぞ下記までご連絡をお願いいたします。

デヴィッド・グリーン 雑誌出版部門ディレクター

David Green, Global Journals Publishing Director,

[publishing-partnerships@tandf.co.uk](mailto:publishing-partnerships@tandf.co.uk).



# 次にどうすれば？

私たち Taylor & Francisは、いつでも喜んで  
パートナーとの話し合いを歓迎します。  
どうぞ下記までご連絡をお願いいたします。

デヴィッド・グリーン 雑誌出版部門ディレクター

David Green, Global Journals Publishing Director,  
[publishing-partnerships@tandf.co.uk](mailto:publishing-partnerships@tandf.co.uk).

maximising  
research  
dissemination  
and  
impact



Taylor & Francis  
Taylor & Francis Group



Routledge  
Taylor & Francis Group



Psychology Press  
Taylor & Francis Group